

2006年秋学期 博士後期課程（博士）修了論文

2007. 3. 31

	専攻	申請者氏名	博士論文テーマ	指導教授
1	開発問題	銭 晔波	日本と中国の新感覚派文学に関する比較研究 —ポール・モラン、横光利一、劉呐鷗、穆時英 を中心に—	金田一秀穂

2006年秋学期 博士前期課程（修士）修了論文

2007. 3. 31

	専攻	申請者氏名	修士論文テーマ	指導教授
1	国際開発	遠藤 裕美	タンザニアの公的食糧流通制度の研究	青木 健
2	国際開発	王 麗平	中国中央空調産業の発展及び問題点 —吸収式冷凍機の展望—	小野田欣也
3	国際開発	金 姬在	日中韓の FTA と東アジア共同体の戦略	馬田 啓一
4	国際開発	姜 柳	中国 WTO 加盟の影響 —中国経済の発展と展望—	青木 健
5	国際開発	呉 哲凱	日本“サービス精神”を学ぶ中国の観光ビジネス	鳥尾 克二
6	国際開発	秦 令	中国の FTA 戦略と東アジアの経済統合化	馬田 啓一
7	国際開発	森竹 未緒	養子制度の相続税法を巡る問題 —養子関係の説例による考察—	千葉 洋
8	国際開発	李 怡璘	国民党政権の二・二八事件観 —小学校教師の指導実態を中心に—	田久保忠衛
9	国際開発	林 凱	多国籍企業の対中投資と中国の西部開発	小野田欣也
10	国際文化交流	于 瑾	現代中国文学における豊子愷の存在意義	小山 三郎
11	国際文化交流	賈 燕	Working Women In Cotemporary American Film : Working Women and Social Reform	J・ペロケッティ
12	国際文化交流	半間 信行	Art Gallery Management in Japan	P・マクミラン
13	国際文化交流	大西 和子	「男女の声」のもつ意味	金田一秀穂
14	国際文化交流	左 咏梅	「上」と「下」のイメージ・スキーマとメタファー について一日中対照研究—	金田一秀穂
15	国際文化交流	陳 貞淑	日本語「よ」と韓国語の「ヨ」の対照研究	今泉 喜一

	専攻	申請者氏名	修士論文テーマ	指導教授
16	国際文化交流	鄭海英	日中使役構文の対照研究 —「させる」構文と「使」構文を中心に	今泉喜一
17	国際文化交流	鄭珍華	「ちょっと」の用法についての研究	金田一秀穂
18	国際文化交流	那靖	毛沢東の「文芸講話」と蕭軍批判に関する考察	小山 三郎
19	国際文化交流	三橋泰子	桂川家に沿って考える江戸時代の医と薬について	楠家重敏
20	国際医療協力	石原恵	私立大学における留学生の健康管理支援システムに関する研究～母国語が通じる医療資源・相談窓口の活用について	野山 修
21	国際医療協力	尾造由美子	中毒原因物質としてのヒ素 ～ラインシュ法を用いた分析法の検討～	岸 邦和
22	国際医療協力	韓梅	中国東三省地域の大学生の老親扶養意識	野山 修
23	国際医療協力	松村晴美	胃癌の疫学に関する研究 —H.pylori 感染との関連性について	神谷 茂
24	国際医療協力	南川真理子	タイ東北部における喀痰塗抹検査の質評価に関する研究	北島 勉
25	国際医療協力	宮城博幸	我が国における薬毒物中毒分析の現状および課題と国際医療協力への適用に関する研究	高島 豊
26	国際医療協力	後藤恭一	航空機騒音による睡眠影響調査の現状と騒音評価指標の展望に関する研究	金子 哲也

### 2007年春学期 博士後期課程（博士）修了論文

2007. 9. 30

	専攻	申請者氏名	博士論文テーマ	指導教授
1	開発問題	孫偉	現代中国語の時間表現—日本語との構造的対照研究—	今泉喜一

### 2007年春学期 博士前期課程（修士）修了論文

2007. 9. 30

	専攻	申請者氏名	修士論文テーマ	指導教授
1	国際開発	萱野史行	重加算税制度に関する考察	千葉 洋

	専攻	申請者氏名	修士論文テーマ	指導教授
2	国際開発	岡部 舞子	相続時精算課税制度の提言	千葉 洋
3	国際開発	解 硯秋	日中経済関係の現状と展望	馬田 啓一
4	国際開発	張 邯寧	米中貿易摩擦の現状と展望	馬田 啓一
5	国際開発	池田 宏美	借地権課税の考察	千葉 洋
6	国際開発	楊 揚	中国 FTA の戦略	馬田 啓一
7	国際開発	李 曉丹	中国の農村問題	小野田欣也
8	国際文化交流	韓 涛	空間認知と中国語空間辞「上」の意味研究—認知言語学の原理による空間辞に関する分析を中心に—	金田一秀穂
9	国際文化交流	高 立偉	河北省の大学における新設日本語教育課程の現状と課題	今泉 喜一
10	国際文化交流	張 賢	日本語漢字の中国語母語話者に対する教授法	今泉 喜一
11	国際文化交流	李 晶	日本における女性の社会進出による少子化問題—女性労働を少子化との関連において—	楠家 重敏
12	国際医療協力	吉澤 美枝	発展途上国における農薬中毒の現状と原因物質の迅速分析法の検討	岸 邦和
13	国際医療協力	川島 文子	タイ東北部の一施設における薬物依存症患者の HIV/AIDS に関する知識と意識について	北島 勉
14	国際医療協力	蘇 雅拉	COPD 発症に及ぼす黄砂影響—黄砂多発地域における受診記録の分析より—	出嶋 靖志

## 2007年秋学期 博士後期課程（博士）修了論文

2008. 3. 31

	専攻	申請者氏名	博士論文テーマ	指導教授
1	開発問題	李 英美	民俗宗教（巫俗）を通じてみる韓国の庶民文化—柳田国男《女性と民俗宗教》と比較して—	今泉 喜一
2	開発問題	村山より子	日本における死産性比の変動とその要因に関する研究	高坂 宏一

2008年3月学位授与申請 持込論文

2008. 3. 5

	職名	申請者氏名	博士論文テーマ	紹介教授
1	杏林大学 外国語学部 非常勤講師	咸 周完	「韓国語能力試験」の課題と発展に関する研究 —「韓国語能力試験」への「話す」試験の導入 を視点として—	今泉 喜一

2007年秋学期 博士前期課程（修士）修了論文

2008. 3. 31

	専攻	申請者氏名	修士論文テーマ	指導教授
1	国際開発	許 晉毓	台湾雲林県の工業化と同県における部位別癌 死亡率の関連性について	金子 哲也
2	国際開発	徳田 直史	柏楊と資治通鑑	小山 三郎
3	国際開発	郝 昕萌	中国における個人所得税についての一考察	千葉 洋
4	国際開発	魏 東 ※	中国の医療保険制度の課題	高坂 宏一
5	国際開発	祁 東興	WTO加盟による中国自動車産業の影響につ いて	青木 健
6	国際開発	尚 尉	人民元相場制度改革および関連政策の研究	小野田欣也
7	国際開発	申 志艶	中日企業共生の可能性	武内 成
8	国際開発	程 安娜	中国、香港、台湾、日本における個人所得 税の比較研究	千葉 洋
9	国際開発	付 琳	「構造改革」下の日本経済	吉竹 広次
10	国際開発	真鍋 夏彦	日本における核武装論についての考察	田久保忠衛
11	国際開発	李 明 ※	中国経済の持続的成長の可能性—「成長会計」 の観点から論ずる	青木 健
12	国際開発	李 勇	中国アパレル業界の戦略提携について	馬田 啓一
13	国際文化交流	顧 妍	使役表現における日中対照研究—「せる・さ せる」と「使役動詞」を中心に—	今泉 喜一
14	国際文化交流	ダシュドング ビャンバスレン ※	モンゴル語の人称再帰法の特徴と教授上の工 夫	今泉 喜一
15	国際文化交流	田 爽	中国の中（なか）の日本文化—日本のアニメ 文化が中国に与える影響—	楠家 重敏

	専攻	申請者氏名	修士論文テーマ	指導教授
16	国際文化交流	藤島夕紀代	日本語のゆれと変化に関する一考察—文頭のナノデを例として—	金田一秀穂
17	国際文化交流	フルソワ イリーナ	ロシア語命令形使用における体と丁寧さの関係	今泉 喜一
18	国際文化交流	松島 大輔	熊本市方言における韻律的特徴について—自然談話によるケーススタディー—	今泉 喜一
19	国際文化交流	尹 瑞涓	V - V 型複合動詞の実態使用—調査	金田一秀穂
20	国際文化交流	劉 媛媛	『紅樓夢』論争から見る中国の政治と文学	小山 三郎
21	国際文化交流	連 娉婷	オノマトペに対するイメージの日台対照研究—SD法による分析を中心に—	金田一秀穂
22	国際医療協力	荒木 光二	ケニア中央医学研究所および杏林大学病院で分離された小児由来肺炎球菌の薬剤感受性に関する研究	田口 晴彦
23	国際医療協力	板垣 智巳	発展途上国における病院前救急医療システムを構築するために必要な要因について	和田 貴子
24	国際医療協力	稲葉 典子	ニカラグア共和国における身体障害者のニーズと QOL に関する現状調査と今後の支援のあり方についての一考察	野山 修
25	国際医療協力	多田峻夜歌	リプロダクティブ・ヘルス/ライツの概念とその効果に関する研究—保健政策及び妊産婦死亡に注目して—	高坂 宏一
26	国際医療協力	前田恵理子 ※	低線量放射線の人体影響の検証	岸 邦和

※ リサーチペーパー